



賞と進み最後の特等賞発表の時には最高潮！抽選に漏れた人には石鹼一個が配られ、子どもたちには、町内からお菓子の袋のプレゼントで閉会。来年も楽しい夏祭りとなりますように。なお、収益金は子ども会と老人会の活動費とする」ととなつた。

最後に公園ご近所の方々には夜遅くまでお騒がせいたしました。ご協力を感謝いたします。

### 『明山台』

#### 「田舎の盆踊り、町の夏祭り」

ほんの少し前までは、田舎では旧暦の七月十五日の満月の夜、煌々たる月光の下で盆踊りを舞つたものです。

そもそも盆踊りは、お釈迦様の大弟子の一人のもつけん連が事の起こりです。

もつけん連は仏法修行にいそしんでいましたから、自分の功德があれば亡き母は当然成仏をしていると思い込んでいました。しかし、神通力によつて、彼の世の母を見た時、母は地獄で苦吟していたのであります。これに驚き悲しんでお釈迦様に母を救つて頂く様にお願いをしたのであります。お釈迦様はもつけん連の願いを聞き入れ母を救い成仏させました。

もつけん連はこれを見て、手を叩き足を打ち鳴らして、大喜びをしお踊り狂つたそうです。

これが盆踊りの言われと聞き及んでいます。



盆踊り風景



調理実習

今の時代のように宇宙飛行士が月面に立つ時代になりますと「うさぎの神話」も子供でさえ半信半疑でありますようあります。

だんだんと盆踊りもその宗教性が薄れ、近頃では夏祭りと呼ばれるようになりました。歌も民謡や時代の歌になり「町興し」とか「町民の親睦」が主なものとなつてまいりました。その時々の、人々の行事への受け取り方が時代とともに移り変わっていくさまを実感させられました。明山台町内会の夏祭りは、天氣にも応援されて、商店、盆踊り等、子供も大人も一体となり、賑やかな歓声に包まれながら行う事が出来ました。

### 団体便り

#### 『女性会』

日々の暮らしを安心で快適なものとなるよう、学び、実践しているのが、己斐上女性会です。幼児さん、若いお母さんと向き合う子育て支援。子ども達の未来が明るいものであるよう願い、年々高齢化していくこの地域を今一度活性化したい・などの願いをこめ活動しています。

今年度は、この地域を今一度活性化したい・などの願いをこめ活動しています。

母親クラブと聞くと、小学校の児童を持つ母親の団体か、と思われますが、実はそうではありません。男女年齢を問わず、多くの方に支えられています。

これからも、どうぞよろしくお願ひします。

#### 『体育協会』

#### 己斐上学区体協活動状況

去る、五月二十四日（土）、サンプラザを中心開催された第三十回西区民スポーツ大会にソフトボール、バレー、卓球、ソフトテニス、バトミントン、グラウンドゴルフ、ソフトラーボール、ミニテニスの八競技、一一名の選手、役員が参加しました。

結果はバレー、卓球が優勝。ソフトテニスとバトミントンが準優勝という好成績を收めました。他の競技も日頃の練習で培つた力を存分に發揮しましたが今一步のところでした。

尚、優勝・準優勝の四チームは十

### 社会福祉協議会より

#### 前年度は本会の規約により常任理事各町内会長十一名、理事各種団体から三名を選任し、了諾を得て会の運営事業の推進に協力支援をいたしましたが、組織的、活動推進充実を図る目的で左記の各種団体長を理事に選任しお願いしました。



グラウンドゴルフ大会

### 『母親クラブ』

こんにちは、己斐上母親クラブです。

母親クラブは、己斐上児童館に事務局を置き、地域の子ども達の健全育成を目的とする団体です。

主に、児童館での行事、プレゼント工作のお手伝い。又、公民館での食育や、オープニングスペースと言つた活動をしています。

母親クラブと聞くと、小学校の児童を持つ母親の団体か、と思われますが、実はそうではありません。男女年齢を問わず、多くの方に支えられています。

これからも、どうぞよろしくお願ひします。

#### 記

#### 老人クラブ連合会

#### 民生委員児童委員協議会

#### 女性会

#### 母親クラブ

#### 体育協会

#### 青少年健全育成協議会

#### 子ども会育成協議会

#### 己斐上小学校PTA

#### 己斐上中学校PTA

#### 生活安全協議会・公衆衛生協議会

#### 編集後記

ヨンフェスティバルに西区代表として出場します。

今年度第一回、三世代交流を六月十四日（日）、日生公園でグラウンドゴルフ大会を行つた。参加者全員が一打一打に笑いや歓喜に包まれて、楽しい交流の一日でした。

今年度は、「心と身体の健康を身近なところから」と、食育・介護予防・調理実習などに取り組みます。合わせて季節を感じ、女性としての感性を高め、絆を強くする旅の企画も大切にしています。

どうぞご参加くださいね。

これからもよりよい社協だより「こいうえ」にして行きたいと思いますので本紙に対するご意見等頂きますようお願いと併せて、寄稿もよろしくお願いします。（松本）